

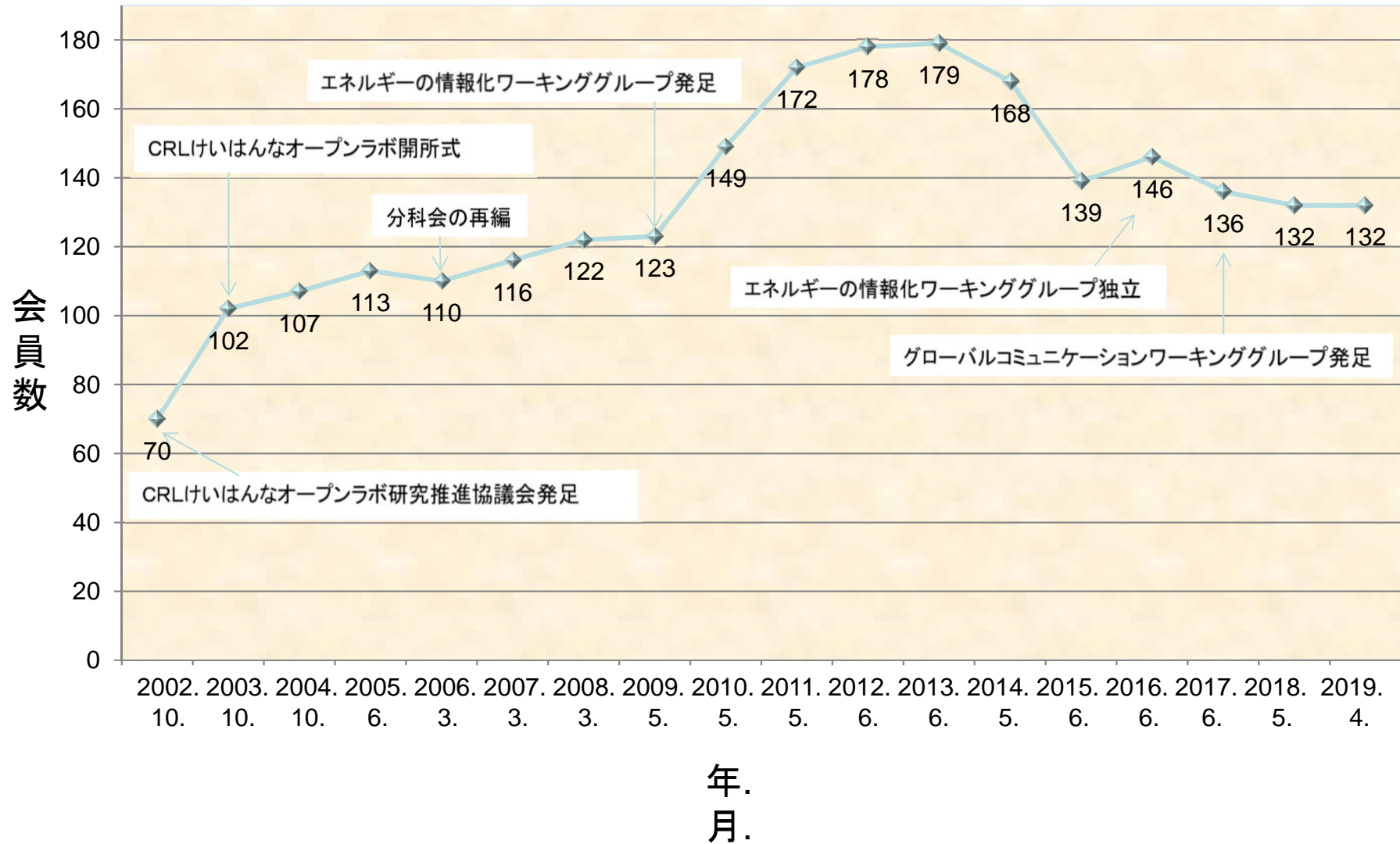
第19回 運営・研究部会  
2018年度活動報告・2019年度計画(案)、  
および、オープンラボ利用状況

2019年4月23日

## 2018年度活動トピックス

- けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2018「ビッグデータを活用した観光振興に向けて」を開催した(11月19日、スイスホテル南海大阪、大阪市)。
- セミナー「自動翻訳におけるデータプラットフォームの構築と社会展開」を、情報提供、人材育成に向けての取り組みとして開催(3月18日、グランフロント大阪、大阪市)。
- 総会での講演会を企画、実施した(5Gをテーマに、総務省杉野氏とアンリツ安城氏による講演、5月23日、けいはんなプラザ)。
- けいはんな情報通信フェア2018(10月25-27日、けいはんなプラザ)において、ブース展示をおこない、研究活動の紹介とアピールを実施。

# 会員数の推移



## 分科会参加状況（2019年3月末現在）

IoTネットワーク基盤分科会	
分科会（のべ人数）	41
相互接続性検証WG	35
オープン光ネットワーク基盤WG*	6

\*2018年11月発足

ユニバーサルコミュニケーション分科会	
分科会（のべ人数）	41
ユビキタスネットワークロボットWG	12
映像コミュニケーションWG	4
気象レーダーWG	5
グローバルコミュニケーションWG	20

# 2019年度のスケジュール(案)

	2019年度 4月	7月	10月	1月	2020年度 4月
総会	▲ 第18回総会6/12				▲ 第19回総会5月頃予定
運営・研究部会	▲ 新規テーマ募集 審査 第19回部会4/23	→ →	→ 新テーマの活動・推進		▲ 第20回部会4月頃予定
分科会	→ 企画・広報分科会: 研究開発プロジェクトの企画、研究交流、 研究活動推進支援、成果活用促進				
	→ 研究系分科会: 研究開発プロジェクトの推進等				
シンポジウム等		★ セミナー	★ けいはんな情報 通信フェア2019 (10/31-11/2)	★ セミナー	

## 2018年度オープンラボ施設利用状況

課題名	研究機関	人数	研究概要
自動車運転技能評価技術の開発と運転行動の分析による交通事故防止方策の提案	株式会社 ATR- Sensetech	4	運転行動自動評価システムについて、評価内容の高度化、地点検出の高度化・安定化および映像情報との複合化の技術を開発する。これをもとに運転行動の長時間データの集積をおこない、他の生理情報との複合的分析により行動評価の個人化を進める。
二面コーナーリフレクタアレイ(パリティミラー)の製造方法の確立および応用空中映像システムの開発	株式会社パリティ・イノベーションズ (NICT発ベンチャー)	5	ナノ加工、ナノインプリント等により製造した光学素子の評価を実施する。また、電子回路等の設計、試作をおこない、新しいメディアあるいはユーザインターフェースとしての空中映像応用システムを開発する。
クラウド環境下における各種資源の最適な配備選択方式の研究開発	株式会社アットフィード	2	オンプレミス環境とクラウド環境で計算資源を遷移するための技術開発と、クラウド間で計算資源を遷移するための技術開発をおこなう。
ウェアラブル香り制御装置の改良及び性能評価	株式会社アロマジョイン (NICT発ベンチャー)	7	ウェアラブル端末と連動可能な超小型の香り制御装置を開発し、仮想現実コンテンツに嗅覚といった情緒や長期記憶にかかわる香り情報を提供することで新しい付加価値を創出する。
IoTを活用した安全管理支援システムの研究開発	株式会社プロキダイ	3	ストレスフリーな着け心地で安定したバイタルデータを測定できるマルチ生体電極技術をベースに、心拍数、呼吸、体温等をセンシングできるセンサーと遠隔で監視できるシステムを構築する。
5	5	22	合計